

学 則

1 研修の目的

介護分野の総合的な基礎知識と技能・技術を習得する事によって、「介護職員基礎研修」「訪問介護員 2 級課程」の資格取得を行い介護分野への就職に結びつける。

- 2 研修の名称 カルチャー北海道福祉カレッジ「介護職員基礎研修」「ホームヘルパー 2 級」
 第 1 教室 江別市幸町 34 イオン江別店 3 階
 第 2 教室 江別市野幌町 26 番地 12 フヨウ N o 12 ビル 2F

3 研修の要旨

研修課程	事業所の所在地	研修形態	修業年限	研修期間	定員 (人)	受講料 税別(円)	受講対象者
介護職員基礎研修	江別市	昼間	2年	6ヶ月	20	200,000	一般
		夜間	2年	1年	20	100,000	一般
		通信	2年	10ヶ月	20	180,000	一般
訪問介護員養成研修 2 級課程	江別市	昼間	2年	6ヶ月	20	0	求職者支援訓練対象者
		昼間	8ヶ月	1ヶ月	20	56,000	一般
		夜間	8ヶ月	2ヶ月	20	56,000	一般
		通信	8ヶ月	3ヶ月	20	56,000	一般
		昼間	8ヶ月	1ヶ月	20	0	求職者支援訓練対象者

※求職者支援訓練対象者の受講料は 0 円であるが、受講には別途教材費がかかります。

4 受講手続

(1) 募集時期

開校日の 2 ヶ月前から募集し、定員になり次第締め切りとします。

(2) 受講申込方法

①カルチャー北海道へのご入会が必要となり、受講料とは別に入会金 3,000 円がかかります。
 (求職者支援訓練対象者の方は入会金はかかりません)

②入会申込書と入会金及び受講料を添えて受付窓口にてお申込み下さい。

(3) 受講料納入方法

申込後、指定の期日までに現金により納付して頂きます。

なお、研修の開始までに受講料の納付が完了していないときには、受講を断る場合があります。

(4) 受講料返還方法

受講前については、当社の都合により研修を中止した場合に限り、受講料を返還します。
 研修開始後は、理由の如何を問わず、受講料は一切返還しません。

5 カリキュラム

カリキュラムについては別紙の通りとなります。

6 研修の免除

免除なし。

7 主要テキスト

「介護職員基礎研修」基本テキスト 22 年度版 日本医療企画発行

「ホームヘルパー 2 級課程」テキスト 22 年度版 日本医療企画発行

8 教材費

「介護職員基礎研修」基本テキスト 一般 ¥17,600

求職者支援制度対象者 ¥15,000

「ホームヘルパー 2 級課程」テキスト 一般 ¥6,000

求職者支援制度対象者 ¥6,000

9 修了認定

①受講対象者：一般

(1) 出欠の確認方法

各教科の開始時に出席確認を行います。10 分以上の遅刻は欠席とします。
 止むを得ず遅刻・早退・欠席する際は事前に所定の届を提出して頂きます。

(2) 成績の評定方法

訪問介護員養成研修 2級課程

1. 通学の場合、講義・演習・実習は成績の評定は行わない。ただし、受講生の知識、技術習得の確認をし習得が不十分と判断される者については、補講を実施する場合があります。
2. 通信の場合、演習・実習は成績の評定は行わない。通信課題は合格＝70点以上、不合格（69点以下）の場合は合格点に達するまで再指導する。評価は担当の講師が行う。また、受講生の知識、技術習得の確認をし習得が不十分と判断される者については、補講を実施する場合があります。

介護職員基礎研修 課程

1. 通学の場合、「基礎理解とその展開」の各科目の修了時には、各科目ごとに定める「修了時の評価ポイント」に沿って、各受講者の知識・技術等の習得度を評価する。修了評価は、筆記試験、口頭試験、実技試験、レポート等により行う。合格＝70点以上 不合格（69点以下）の場合は合格点に達するまで再指導する。「実習」は実習記録に基づき、各科目ごとに定める「経験目標」について、経験したかどうかをする。評価は担当の講師が行う。
2. 通信の場合、「基礎理解とその展開」の課題は合格＝70点以上 不合格（69点以下）の場合は合格点に達するまで再指導とする。「実習」は実習記録に基づき、各科目ごとに定める「経験目標」について、経験したかどうかを確認する。評価は担当の講師が行う。

(3) 修了の判断基準

1. 通学の場合、研修教科の全てに出席すること。
2. 通信の場合、スクーリング日程の全てに出席し、なおかつ (2) 成績の評定方法に基づき必須科目の全てに合格する事とする。

(4) 修了証明書

修了が認定された者には、修了証明書を交付します。

(5) 再発行

「介護職員基礎研修課程修了証明書」「訪問介護員2級課程修了証明書」は1通¥2,000にて再発行を行います。その際には規定の申請書と身分を証明する書類（戸籍抄本等）を提出することとします。

② **受講対象者：求職者支援訓練対象者**

(1) 出欠の確認方法

各教科の開始時に出席確認を行います。10分以上の遅刻は欠席とします。止むを得ず遅刻・早退・欠席する際は事前に所定の届を提出して頂きます。

(2) 成績の評定方法

訪問介護員養成研修 2級課程

合格＝70点以上 不合格（69点以下）の場合は合格点に達するまで再提出する。評価は担当の講師が行う。演習・実習は成績の評定は行わない。ただし、受講生の知識、技術習得の確認をし習得が不十分と判断される者については、補講を実施する場合があります。

介護職員基礎研修 課程

「基礎理解とその展開」の各科目の修了時には、各科目ごとに定める「修了時の評価ポイント」に沿って、各受講者の知識・技術等の習得度を評価する。修了評価は、筆記試験、口頭試験、実技試験、レポート等により行う。合格＝70点以上 不合格（69点以下）の場合は合格点に達するまで再指導する。「実習」は実習記録に基づき、各科目ごとに定める「経験目標」について、経験したかどうかを確認する。評価は担当の講師が行う。

(3) 修了の判断基準

研修教科の全てに出席し、必須科目の全てに合格する事とします。

(4) 修了証明書

修了が認定された者には、修了証明書を交付します。

(5) 再発行

「介護職員基礎研修課程修了証明書」「訪問介護員2級課程修了証明書」は1通¥2,000にて再発行を行います。その際には規定の申請書と身分を証明する書類（戸籍抄本等）を提出することとします。

1 0 補講の取扱い

やむをえない場合で欠席した際は、当社指定の以下の方法をクリアすることにより当該科目に出席したものとみなします。補講教科上限数は特に定めはないが、正当な理由がなく出席が常でない者については、補講は行わない。

学科（通学）の場合は、担当講師より出された課題（もしくはレポート）を提出し、習得状況を確認できた場合。

ただし、2級課程の「介護職員の倫理と職務」「介護事例検討」及び演習・実習（通学・通信）の場合は、振替受講を受けることにより当該科目に出席したものとみなします。その際、補講にかかる受講料として1日毎に1科目につき2,000円を受講者の負担とします。

1 1 設備の亡失・き損について

受講者が故意または重大な過失により設備又は物品を亡失、又はき損した場合、当校が被った被害の限度内において弁償して頂きます。

1 2 個人情報取り扱いについて

受講者は実習において知りえた個人の秘密の保持について十分留意し、別紙の誓約書に署名・捺印し実習先に提出することとします。

1 3 退講規定

受講者が退講しようとする時は「退講届」を提出して頂きます。

受講者が当社の規定を守らない、又は次の行為があったときには退講を命ずることがあります。

- (1) 学力劣等で修了の見込みがないと認められるとき
- (2) 正当な理由がなくして出席が常でない者
- (3) 研修の秩序を乱している者

1 4 実習施設 別紙参照

1 5 その他

受講生は健康診断費用や実習先までの交通費、昼食費は各自の負担とします。

受講申込や資料請求先は、以下の通りとします。

カルチャー北海道福祉カレッジ

第1教室 江別市幸町34 イオン江別店3F TEL: 011-378-4020

第2教室 江別市野幌町26番地12 フォウン12ビル2F TEL: 011-389-5455

苦情の相談・連絡窓口は以下の通りとします。

カルチャー北海道福祉カレッジ

第1教室 江別市幸町34 イオン江別店3F TEL: 011-378-4020

第2教室 江別市野幌町26番地12 フォウン12ビル2F TEL: 011-389-5455

以上